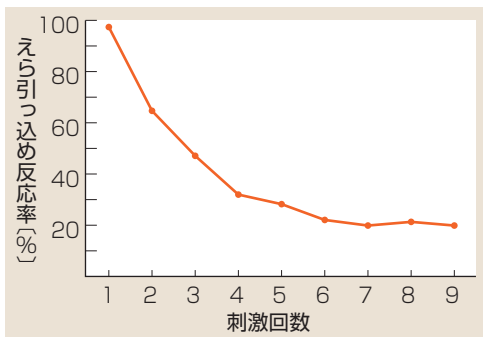


は**8の字ダンス**(しり振りダンス)をする。仲間はダンスの後をついて回ることが刺激となり、自分たちも花粉や蜜をとりに行く。花粉や蜜のよくとれる場所の方向はダンスの向きで、巣からの距離はダンスの速さで伝えている。

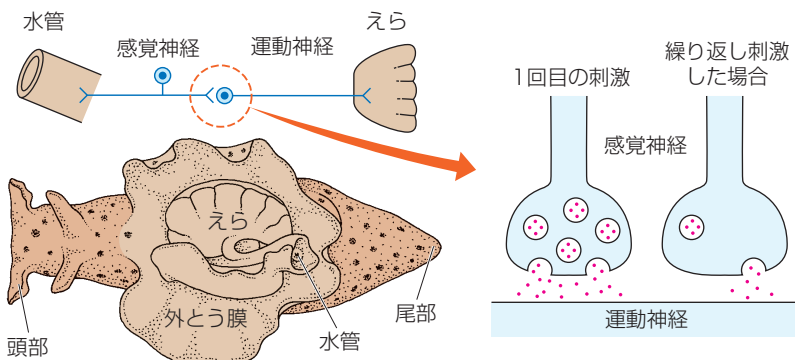
8の字ダンスの向きは、太陽の方向を基準とした蜜源の場所を、重力の方向を基準とした角度に置き換えたものである。例えば、蜜源の位置が太陽の方向であれば重力方向とは逆向きに、太陽の方向とは逆であれば重力方向に、太陽の方向から右に45°ずれていれば重力方向の逆向きから右に45°ずれた方向にダンスする(図45)。

D 学 習 動物が生まれてから受けた刺激によって行動を変化させたり、新しい行動を示すことを**学習**という。

アメフラシは水管から海水を出し入れして呼吸している。この水管に接触刺激を与えると、えらを引っ込める筋肉運動を示すが、接触刺激を繰り返すと引っ込めなくなってしまう(図46)。水管への刺激を繰り返すと、水管で感じた刺激を伝える感覚神経とえらを引っ込める運動神経



▲図46 慣れによるアメフラシのえら引っ込め反応の低下



▲図47 アメフラシの慣れの仕組み